

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

午前通園

事業所名 交野市立児童発達支援センター

保護者等数(児童数) 41

回収数 28

割合 68.3 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	16	8	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・2の部屋に子ども10人以上は多いように感じる。 ・子どもがのびのびと過ごせる。 ・部屋により狭く感じる場合があります。 ・2クラス運営だと部屋が狭すぎます。3クラス運営に戻してください。 ・人数が多い日もあるけど、その他の日は部屋が分散されていてスペース確保されていると思う。 ・2の部屋に子ども14人、親14人、先生3人だったときは密すぎると思いました。 ・園庭が広い。遊具もたくさん。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法定の基準は満たしておりますが、療育の課題により部屋の使い方を工夫して活動を行います。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	20	4	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・6人担任制、3部屋に分けるが妥当だと思う。 ・担当ではありませんが、少し強引な先生もいるようです。 ・STやOTの先生がいて下さると良いなあと思います。 ・先生が1人退職してから配置数は足りていないと思います。OTやSTも配置してほしい。OTやSTの指導も受けたい。身体的に障がいがなくともOTの指導を受けたい。 ・まだ慣れていないのかもしれませんが、先生方の顔と名前が一致しないので、名札や定期的に紹介などがあると助かります。 ・言語聴覚士や理学療法士からの指導を「うけることができないのは残念です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通した療育活動の中で、年齢構成等により、効果的な療育のためにクラス編成が変わることがあります。 ・職員補充は行われており、6人でクラス担当制をとっています。 ・専門職として、OT(作業療法士)が、主に訓練を担当しています。療育時間に参加し、訓練担当以外の児の様子を見て、必要な場合指導をしておりますが、保護者の方のニーズに合うように、指導対象等について、またST(言語聴覚士)についても検討していきます。 ・指導員の顔写真付きの紹介を掲示していますので、ご覧ください。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	22	3	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚支援が所々でされているので、子にとっては分かりやすいです。 ・何をこれからするのか写真で見せながら説明しているのは良いと思う。ただ座るイスはまだひらがなが読めないので名前の横にシールを貼る等すれば分かりやすいと思う(親がシールを貼ってもいいかも) ・日によって着替えの部屋が違っているので付き添いの親でもわかりにくい。トイレまでの動線も悪い。数も少なく込み合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・名前のシールについては検討いたします。 ・着替えの部屋は、その日の出席人数により変更されることがあります。各部屋の入口に名前を掲示しておりますが、より分かりやすくするように工夫します。 ・トイレは1か所しかなく、ご不便をおかけしますが、グループごとに、なるべく利用するタイミングが重ならないようにいたします。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	20	7	1	0		
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	27	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな目標から、その先につながるような計画となっています。 ・細かくヒアリングして頂いて、綿密な支援計画を作成して頂いています。 	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	25	1	0	2		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	24	4	0	0		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	22	2	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日違った課題があり工夫されていると思います。 ・工夫はされていると思いますが最近変更することが多い。もともと回数の少ないものこそ経験値を増やしたいのに違う設定遊びに変更されることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休園や欠席者が多いこと、天候などで、設定されたプログラムが変更になることがありましたが、一定の期間内で経験することができるように配慮して設定を行っております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	7	4	7	10	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍です。 ・コロナの為なかった。 ・コロナのため無し。 ・まだその年齢ではないから。 ・5歳児だけ行われている。ただ、この交流がなぜ必要なのかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、コロナ感染予防対策として、地域の園から来園して頂いての交流は控えました。来年度以降は環境が整えば実施再開します。 ・4歳児は年間5回、5歳児は毎週1回、地域の公立園に出かけて交流しています。クラスの一人として活動することは、互いに良い影響を与え合い、成長しあえる場になっていると考えています。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	25	3	0	3		
保護者への 説明	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	24	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・覚えていません。 	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングⅣ等)が行われている	22	0	1	5	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の勉強会は大変ためになります。 ・まだその年齢ではないから。 	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	26	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・よく見てくれて、アドバイスもありがたいが「他の子と比べて〇〇」のようなことは言わないでほしい。 ・担任の先生がその時その時の子どもの様子からこのようにしたらいいよ。とアドバイスを下さっている。 	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	26	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・普段から小さなことでも丁寧に相談に乗っていただき、とても助かっています。 ・もっと個別に相談する機会を増やしてほしい。面談の回数も増やしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談は学期に1回程度行っていますが、個別に相談のご希望があれば、随時対応いたします。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	6	5	8	9	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと保護者同士で関われる場がほしい。 ・それぞれ悩みや抱えているものがちがうので保護者同士の連携の必要性に疑問を感じます。連携する必要ありますか？私は他人に話したくないです。 ・コロナ禍です。 ・保護者同士が話し合う時間はほぼない。市が行っている事業として地域での交流を促すべきではないでしょうか。親子通園で子どもの療育に必死で、他の保護者とコミュニケーションをとる余裕がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会としては組織化していませんが、アリス分離の時間や学習会等を通じて、保護者間の交流をサポートしていきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	26	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・先生たちが持っている知識や情報を、必要な時に必要以上提供してもらってます。ありがとうございます。 	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	27	1	0	0		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	23	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行事予定をもう少し早く教えてほしい。年間行事予定がほしい。 ・センターだよりはもう少し早くほしいと思うことがありました。まだ通って1年も経っていないので何月何日があるかわかりません。ざっくりでもいいので年間行事が分かるものがほしかったです。 ・センターだよりの配布が遅いと思います。また、全員参加のイベントの日の通達も、もう少し早くしてほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・センターだよりを、早めに配布できるようにします。月間の行事予定を、ホームページに掲載いたします。 ・年間行事予定表を作成する予定です。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されている	26	1	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・病院受診の話などデリケートな内容の話を他の保護者や子どもたちのいる時にしないでほしい。別室で話すべきです 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容によって、話す場所を考慮します。
	非常時等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	18	2	0	8	<ul style="list-style-type: none"> 実施されているのかもしれないけど、まだ参加したことがない。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	21	非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練が行われている	17	2	0	9	・ちょっと分かりません、すみません。多分されてるかど.. 実施されているのかもしれないけど、まだ参加したことがない。	・年間で総合避難訓練を含み12回、設定を変えて実施しています。出席曜日の少ない児も参加できるよう、毎月実施曜日を変えています。今後も全ての児が経験できるように計画します。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	22	3	0	3	・まだ「行かされている」感じがあるので、	
	23	事業所の支援に満足している	23	4	1	0	・親子通園の廃止。定型じゃないから手がかかって大変なのに親(特に母親)に負担かけすぎです。 ・こちらに通所できてよかったと思っています。 ・分離の日数が少なすぎると思います。療育の時間も昼までで、子どもだけ昼食を食べた後に帰されると帰ってから母が昼食をゆっくりとすることもできず、子どものためと言っても負担が大きすぎます。 ・いつもありがとうございます。	・5歳児は、基本的には分離療育、4歳児・3歳児も年齢ごとに分離療育の日を設定しています。親子での療育は、今のこどもの姿をよく知る、子どもへの対応の仕方を指導員と共に考え学ぶ、それを卒園後の子育てに活かしていく、という事を目標に保護者の方にも療育に参加していただいています。 利用される方のニーズに寄り添う支援内容となるよう、今後も努めます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

上記以外にもご意見をいただいています。

15、父母の会活動について

昔はあったそうだが、今は全くない。希望しない人も居るのは分かるが、希望の有無を確認せずに交流の機会を設けないのはなぜなのでしょう。3歳以降は少しはあるそうですが、2歳児に対してしない理由は何かあるのでしょうか。2歳児の親は、3歳の年少からの幼稚園への通園を選ぶか、もう1年センターに通うかで、とても悩んでいると思います。その時に先生だけの見解と家族だけの意見で、子どもの今後を決めるのは難しいです。できれば他の保護者やセンターに行く決めている人や出ていった人の実際のなぜそうしたのかという事を聞いてみたいです。

18、自己評価について

このアンケートで、すべての保護者が満足していると認識するのは本当に正しいのでしょうか。正しく発信するのであれば、アンケート結果は、学年ごとにセンターの対応は違っているので、保護者の満足度も異なっていると考えるべきではないですか。個人を特定しにくくするためであるなら、そもそも紙媒体でのアンケートなので、筆跡で分かってしまうと思いますし、それこそ「差つかえなければお子様の年齢の記入をお願いします」と書けば良いのではないのでしょうか。このアンケートの仕方あまい点が多いように思います。厚生労働省のガイドラインに沿っているのかと思いますが、もっと保護者の意見を正しくみ取る気持ちがあるのなら、毎年同じようなアンケートではなく、もう少し具体的な質問をすべきではないでしょうか。たとえば「分離の日数は十分ですか」「療育の時間は充分であると思いますか」といった質問をしてみたいかがでしょうか。

19、個人情報の取り扱いについて

アリスの部屋で遊んでいる時、何人か今から病院受診するんだっていうのが分かりました。こちらも聞こうと思って聞いているわけではないですが、他の人に聞かれるような状況で話す内容ではないと思います。私は他の保護者に病院受診することなど知られたくありません。

23、事業所の支援に満足しているかについて

・隣接する枚方市、寝屋川市、四条畷市では、親子通園はほぼ行っていないにもかかわらず、交野市だけは保護者の意見を聞くことなく親子通園を押し通す理由は何かあるのでしょうか。また、市で行っている事業であるのに、共働き世帯や、母子家庭、疾患のある人、他国籍の住民などには民間施設を利用するようにすすめ、市では対応できないとするのは、交野市の対応として正しいのでしょうか。
・近隣の市と同じように分離にしてください。母親は、休むことすら許されないのでしょうか。親子通園は、愛着形成のため、子どものことをよく知るためと言いますが、我が家は実家、義実家共 子育てで助けてもらえない、預かってもらえない状況です。一時預かりサービスも障がい判明していない時に2回ほどしか利用したことがありません。契約の時にファミサポに登録するよう言われましたが、定型じゃない子どもを一般の方が面倒見れるか疑問です。我が家は子どもが産まれてからしんどくても頼れるところもなく 子どもとずっと離れていません。それでも愛着形成ができていない、足りていないと言われるならとても腹立たしいです。親子通園の廃止が難しいなら分離の回数をもっと増やしてください。母親が倒れます。また支援が必要なお子さんをお持ちなのに仕事されている方にも親子通園が弊害になっていませんか。昨今の家庭環境なども踏まえて柔軟な対応を求めます。活動プログラムに関しては満足しています。